

分科会開催報告書

報告日 令和 4年 8月 5日 (金)	報告者 長島和子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第161回浮雲俳句会
開催日時 令和4年7月31日 (日)	開催場所 メール句会
参加人数 浮雲俳句会会員 男9名 女4名 合計13名 欠席者1名	

実施内容

第161回例会はコロナオミクロン株 (BA、5) の感染拡大に伴い、メール句会を実施した。
今回から、中村二点新会員が参加。

兼題「晩夏 (時候)」を入れた1句、当季雑詠3句、合計4句。

メール句会の実施日程

投句の締め切り日；7月21日 (木)、選句表送信；7月22日 (金)

選句5句を係に送信；7月27日 (水) まで (特選句1句と特選句の選評を入れる)。

全員の選句と特選句9句の結果を全員に送信；7月27日 (水)

月当番の合評発表と全会員による質問、意見、添削例等の意見交換；7月28～31日 (日)

特選句

大蜘蛛の八脚支点力満つ	あきえ
打ち水に浄土生まるる石畳	十 九
一輪車影引く砂場晩夏光	あきえ
土用波見つむる漁師深き皺	三 旦
滝雲の静寂に座る夏の朝	真 青
夕顔や一夜の妍を誰手折らむ	重 九
月下美人甘き吐息に酔ふ一夜	とも女
凌霄の陽色に染まる露地静か	和 女
夏蝶のさらはれてゆく風の跡	和 女

次回の予定

令和4年8月28日 (日) 午前10時～12時

「第162回例会」は、いきいきセンター晴嵐かなざわ

兼題「初秋 (天文)」を入れた1句、他に当季雑詠3句、合計4句。

披講 鈴木勇平会員